

4回
連続講座

わたしたちの 上方演芸遺産

「上方」において発展をみてきた

落語・漫才・講談・浪曲等の大衆芸能を

総称して、「上方演芸」と称しています。

明治の初めから数えてもほぼ150年の歴史があり、

それらは大阪で生まれ育ち、受け継がれ、

全国にも発信され、「大阪の文化」として

広く大衆に親しまれてきました。

私達は、先人達が築いた「上方演芸」を

貴重な文化遺産として位置づけ、

資料の収集・保存と活用に力を注いでいます。

本講座の受講生におかれましては、

「上方演芸」は大阪が誇る文化遺産であり、

その資料の収集・保存について関心を深め、

「上方演芸」の魅力を再確認して

いただければ幸いです。

上方演芸遺産活用実行委員会 委員長

岡本圭司（大阪府府民文化部都市魅力創造局長）



初代 桂春団治

第1講 9月14日(月) 14:00～15:30
大阪の生活文化と漫才 井上 宏

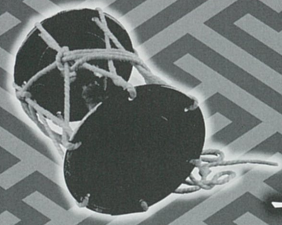
第2講 10月 5日(月) 14:00～15:30
時空をかける上方落語の笑い 太田リヨ子

第3講 11月 9日(月) 14:00～15:30
話芸としての浪曲と講談 相羽秋夫

第4講 12月 7日(月) 14:00～15:30
「殿堂入り」漫才師と千日前 成瀬國晴

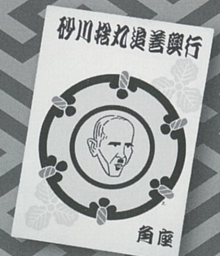
平成27年度 文化遺産を活かした地域活性化事業





わたしたちの 上方演芸遺産

4回
連続講座



第1講

9月14日(月)
14:00~15:30

大阪の生活文化と漫才

「上方漫才」は、大阪で生まれ育った芸で、大阪人の笑いのある生活文化を背景に発展をみてきた。日常生活の中で「笑い」を活かした大阪人の生き方があればこそ、漫才としての「お笑い」が育ったと言える。先人達が残した上方漫才を大阪の「文化遺産」として考える。

講師 **井上 宏** (いのうえ・ひろし)

大阪市生まれ。1960年京都大学文学部(社会学専攻)卒。現在、関西大学名誉教授、「日本笑い学会」顧問。著書『まんざい』『大阪の文化と笑い』『笑いの力』など。

第2講

10月5日(月)
14:00~15:30

時空をかける上方落語の笑い

昭和初頭~戦後の存亡の危機を乗り越え繁栄の時代を歩む上方落語。さまざまな噺には地域に根ざした人の暮らしがあり情と笑いがあります。桂米朝師ら四天王の落語を中心に、語り継がれてきた上方独自の笑いの精神をみつめます。

講師 **太田リヨ子** (おおた・りよこ)

大阪府立上方演芸資料館・主任学芸員。演芸ジャーナリスト。新聞雑誌で演芸評を執筆。著書『上方落語家名鑑第二版』他、共著『上方演芸大全』『大阪の教科書』など多数。

第3講

11月9日(月)
14:00~15:30

話芸としての浪曲と講談

落語や漫才に比べて、馴染みのうすい演芸である浪曲・講談。しかし、リズムカルでダイナミックな話芸として、かつて大衆の支持を得ていた魅力を探ります。

講師 **相羽秋夫** (あいば・あきお)

演芸評論家。元大阪芸術大学教授。松竹芸能在籍中、大村崑、笑福亭鶴瓶のマネージャー担当。『現代上方演芸人名鑑』『しゃれことば事典』はじめ30数冊の著書がある。

第4講

12月7日(月)
14:00~15:30

「殿堂入り」漫才師と千日前

生地なんばは千日前近くで、精華国民学校への通学路として利用していた。祖父は大阪府の方面委員としてこの地域が受持ち区域だった。生家はのちの漫才師林田十郎が泊っていたし、私の幼少時はご近所に住み、遊んでもらった。BKの「上方演芸会」には毎週通って多くの漫才師を見てきた。いま、ワッハ上方に殿堂入りした演芸人を描いている。その数49組77人。

講師 **成瀬國晴** (なるせ・くにはる)

1936年大阪市生まれ。イラストレーターとして、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、商業デザインなど幅広い分野で活躍。日本漫画家協会会員、宝塚大学造形芸術学部講師、甲子園歴史館顧問。

申し込み方法

- 受講料 無料 ■募集定員 400名(4回通し・先着順受付)
- 対象者 どなたでも
- 申込方法 往復はがき、またはインターネット(電子申請)で
[往復はがき] ①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号を明記して
〒540-8570(住所記載不要)府民お問合せセンター「わたしたちの上方演芸遺産」係へ
[インターネット] 大阪府ホームページ「わたしたちの上方演芸遺産」から
<http://www.pref.osaka.lg.jp/bunka/news/kamigata201501.html>
- 申込締切 8月31日(月)
- なお、定員に達しない場合は引続き受け付けます。下記までご連絡ください。
- 問合せ先 府民お問合せセンター「わたしたちの上方演芸遺産」係
電話：06-6910-8001(平日9:00~18:00)

会場案内

吹田メイシアター 中ホール (吹田市泉町2-29-1)



- ◎阪急千里線「吹田」駅前(梅田方面からお越しの場合は吹田駅進行方向一番前の改札を出てすぐ、山田・北千里方面からお越しの場合は吹田駅一番後ろの改札を出て地下道をくぐりすぐ)
- ◎JR東海道本線「吹田」駅から徒歩15分(吹田駅中央改札を出て、線路沿いに大阪方面に)